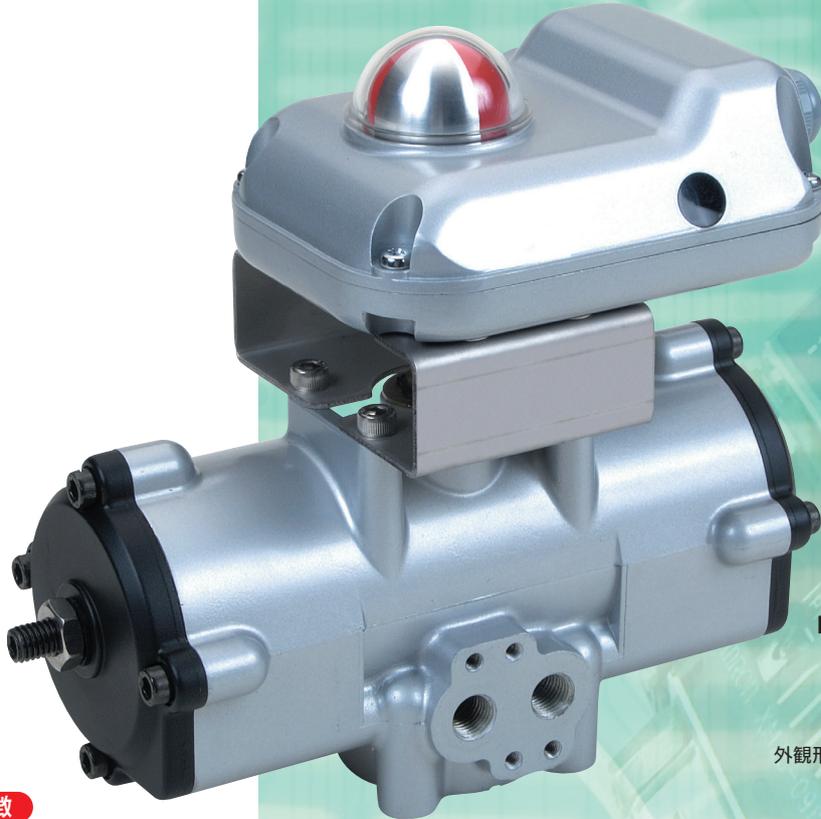


揺動型アクチュエータ オプション FSU1000

作動状況確認ユニット

特許第3873020号



ロータリーアクチュエータ
TA2-063D搭載例

外観形状等は打ち合わせにより決定させていただきます。

特徴

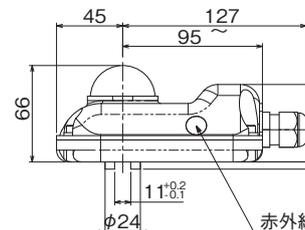
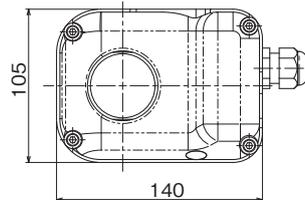
- 1) **作動異常を確認**
揺動型ロータリーアクチュエータ^{*1}の回転作動のムラを検出し、揺動角中間部の作動異常を確認することが出来ます。
※1:90°回転するものであれば、他の機器へも使用可能です。
- 2) **異常時にエラー信号を出力**
基準データとの相違をCPUで確認し、許容値を超える場合にはエラー信号を出力します。
- 3) **メモリ機能搭載**
過去1000回分(往復500回分)のデータを保存出来ます。
- 4) **モニタでの確認が可能**
パソコンとの接続により、作動状況のモニタ確認や過去のデータ内容が確認出来ます。
- 5) **赤外線通信機能搭載**
パソコンとの通信に、面倒な配線接続が不要です。

仕様

外部電源	DC24V(0.2A)
基準回転角度	90°/60°
周囲温度	50℃以下
メモリ容量	1000回(往復500回)分(書込回数:10万回)
周囲雰囲気	腐食性ガス等が無く、塵埃が無いこと。
基準データ	初期データをティーチング(又は数値入力)
エラー信号出力	トランジスタ オープンコレクタ出力 最大定格負荷:DC24V/最大電流定格:30mA
ユニット質量	0.8kg(ブラケット含まず)
外部配線	適用ケーブル外径:14~9mm AWG22~16(電源用:2芯、信号用:2芯)
パソコンとの通信方法	赤外線通信(IrDA)または RS232C(特殊ケーブル:オプション販売)
赤外線通信距離	1.5m ^{*2}

※2:通信環境により異なります。

外形寸法図



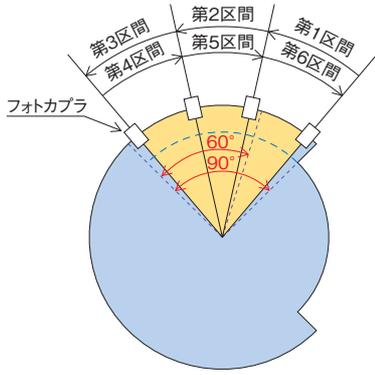
外部配線接続口
(φ9~14 キャブタイヤ
ケーブル用)

赤外線通信用窓

結線図



原理



往復各3区間のそれぞれに対し、
回転作動時間が許容値内であるかを判定し、
一つでも許容値を超えるとエラー信号を出力します。

注記

- 基準データは初期データをティーチングもしくは数値入力することが可能です。
- 許容範囲は基準データの±X%で、Xの値を自由に設定することが可能です。
- 回転角が「 $60^\circ \leq \theta < 90^\circ$ 」の場合には、第2～5区間を使用します。

使用例

PC接続時のモニタ表示例

```

FAULT_D > TEACH -S
Teaching Start

FAULT_D > TEACH -T
Teaching End

FAULT_D >
base1 = 140, base2 = 112, base3 = 131
base4 = 128, base5 = 113, base6 = 144

FAULT_D > TEACH -Z10

FAULT_D > Q
time1 = 141 o, time2 = 111 o, time3 = 130 o
CW 669, CCW 670
OK

time4 = 128 o, time5 = 113 o, time6 = 144 o
CW 670, CCW 670
OK

time4 = 122 o, time5 = 103 o, time6 = 128 x
CW 679, CCW 679
Error

FAULT_D > EEP -D10
CCW:679      CW:679
119 o103 o134 o(679) 122 o103 o128 x(679)
119 o102 o132 o(678) 122 o103 o128 x(678)
104 x193 x124 x(677) 124 o104 o128 x(677)
98 x 89 x121 x(676) 111 x 87 x104 x(676)
136 o113 o137 o(675) 130 o119 o151 o(675)
140 o116 o138 o(674) 130 o119 o150 o(674)
143 o121 o139 o(673) 130 o120 o151 o(673)
142 o120 o139 o(672) 131 o121 o152 o(672)
132 o111 o137 o(671) 131 o122 o152 o(671)
130 o111 o141 o(670) 128 o113 o144 o(670)
    
```

基準データ
(単位は[msec])

許容範囲±10%

1行目: 測定値[msec]
2行目: カウント数
3行目: 判定結果

CCW: 左から
第3区間、第2区間、第1区間
の測定値[msec]を表示。

CW: 左から
第4区間、第5区間、第6区間
の測定値[msec]を表示。

O: 正常、x: エラー
()内: カウント数

フローチャート

基準データを
ティーチング
(または数値入力)

許容値を設定

データ収集
作動監視
(許容値を超えた場合に
エラー信号を出力。)

過去の
ログデータの
読み出し

※ログデータの保存方法としては、
下記の3通りから選択可能。
1. すべて保存
2. エラー時のみ保存
3. n回に1回保存

甲南電機株式会社®

- 東京支店 〒108-0014 ☎03-3454-1711
東京都港区芝4-7-8 芝ワカマツビル
- 大阪支店 〒530-0012 ☎06-6373-6701
大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル
- 西部支店 〒732-0052 ☎082-568-0071
広島市東区光町1-12-20 もみじ広島光町ビル
- 国際部 〒663-8133 ☎0798-48-5931
西宮市上田東町4-97

URL=https://www.konan-em.com/



- 東北営業所 ☎022-215-1195
- 千葉営業所 ☎043-305-1401
- 北海道出張所 ☎011-792-7451
- 名古屋営業所 ☎052-581-6541
- 金沢営業所 ☎076-233-1411
- 高松営業所 ☎087-835-0411
- 広島営業所 ☎082-568-0071
- 北九州営業所 ☎093-541-0281

代理店

2005.10
このカタログは予告なしに改訂することがありますのでご了承ください。
2007.10-3版(D4)-K